

Google ジャムボードを活用したプレゼンテーション (NEW HORIZON English Course 2 Let's Talk③ 電車の乗りかえ 一答案内)

①話・発

②一斉

②個・表

③タブ

③TV

④Google
ジャムボード

④Google
ドキュメント

【ここがポイント！】

①「Google ジャムボードの活用」

グループで1つのプレゼンテーション資料を作成する際に、各自がページをそれぞれ担当して作成していく。そして完成時は1つのスライドに仕上げる。作成過程では、他の作成中のページを見て流れを確認したり、Google ジャムボードに発表原稿のメモを貼ったりするなどして準備をする。

②「Google ドキュメントの活用」

資料の画像を添付して各生徒の端末に送信する。それぞれが編集・コピーをするなどして、プレゼンテーション作成に活用する。

【実践の目標】

Google ジャムボードを用いて、ALT に自分達が紹介したい広島の名所を、メンバーの意見やアドバイスを取り入れて紹介するボードを作成することで、相手に分かりやすく伝える表現力を育成することができる。

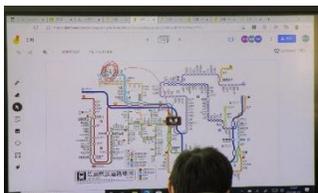
【実際の場面】

1. 広島観光紹介場所を決定する

ALT が実際に興味のある、または興味を持ちそうな観光場所を各グループで1つずつ担当した。ALT の自己紹介から、趣味等を考慮して各グループで紹介内容を考えた。ALT の居住地の最寄り駅からスタートして、目的地付近の駅で下車をして観光をする、という設定とした。そして観光場所の紹介やお勧め情報等を伝える、という趣旨とした。

2. 出発駅と到着駅の経路を確認する

ドキュメントに路線図を添付して、各グループで共有して参照・編集ができるようにして生徒の端末へ送信した。生徒は鉄道利用の説明ができるように準備した。



3. Google ジャムボードに画像を用意する

各グループで紹介する場所の画像を添付した。ALT がより興味・関心を持つように考えてレイアウトを工夫した。

4. Google ジャムボードにメモする

英文を事前に用意して読むのではなく、メモを見て話すプレゼンテーションにした。その際、各ページを説明する時のメモを必要だけ用意した。

5. プレゼンテーションの練習をする

各自で作成したページを合わせて1つのスライドに仕上げて、プレゼンテーションの練習をした。

6. プレゼンテーションをする

ALT に分かりやすく、興味関心を持ってもらえるようにプレゼンテーションを行った。

7. 評価を行う

ALT がその場で簡単にコメントし、詳しくは後日、ALT が記入したフィードバックシートを各グループに配布した。指導者は撮影した動画を見て後日評価を行った。

【成果と課題】

【成果】

○Google ジャムボードにメモしたページを共有することにより、多くの意見やアイデアを他者と交流しやすくなった。また、実際に発表する際に活用できる様々な英語表現を、生徒は他者から獲得することができた。

○英語の学習に苦手意識を持つ生徒が、興味を持って取り組むことができた。

【課題】

○ICT の活用時は時間の確保が必要である。単元計画の時数を注意して設定する必要がある。

○小さなトラブルが起こった時の対応に困ることがあるので、今後も研修を進めていきたい。

安芸高田市立八千代中学校

